

■：台風 津波などは自然の脅威、原発の故障、放射線漏れは人為的ミス。自然と人為の絡（から）みの中で人間は生きている訳で避けて通れないようです。せめて政治や経済はもう一寸うまく回わしていきたいですね。貿易（国際収支）はやっと輸出（とくに自動車）が増えて好転。これからは液化天然ガスなど電力確保で何処まで輸入が増えるか。原発反対で「ええ恰好」言う人が増えてますが、電気なしで産業は成り立たない。この人たち、経済とは無関係なんですかね。

■：「東北の野菜や牛肉を食べたら健康を壊す」とか「今、東北で農作物を生産するのは間違い」と高飛車な物言いをして話題になっている。某大学の教授。地球環境問題で異説を日ごろから展開、注目されて多くのTVのバラエティー番組から引っぱりダコとか。また大阪の橋下某の二番煎（せん）じというヤツですかね。いわゆる「専門バカ」を通り越して島田紳介ばりの卑しい人物としか言いようがありません。

■：北朝鮮のミサイル打ち上げ失敗。責任者はどんな処罰を受けるのでしょうか。あれだけ大々的に前宣伝したから引つ込みがつかないのに分かりますが。ましてや誰れかさんの100周年記念行事のひとつ。数百万の国民がともに食事にもありつけない極貧状態にありながら、約800億（国民1年分の食費相当とか）を海中に投じてしまったのと同じ事。ああもつたいない、アフリカのおばちゃんも墓の下であきれていることでしょう。

■：今、約200の国家・地域でニュースになっているのは北朝鮮とシリア、イラン、アフガニスタン、イラクなどに限られ、あとはアフリカ、東欧で内輪もめがあるくらい。わが国の周辺では「難物」はご存知北朝鮮。飛来物がいつなん時、自分たちの住む町に落ちて来るかも。27歳の「お兄ちゃん」のトップ就任は良いとして「世界の孤児」にならんとつてください。お願いします。

■：ノルウェーで70人の市民を銃で殺した男が裁判に。米国オクラホマ州タルサで白人が黒人市民5人を銃撃、3人死亡2人重傷。アフガンでは反政府勢力タリバンが日本大使館などを襲撃したとか。日本はミサイルの破片落下ぐらいで済めば良いですが。桜の季節が終わって緑のシーズンが本格的にやって来るニッポン。日々を安心、安全に楽しく暮らしたいものです。

■：京都・祇園繁華街で暴走車に歩行者7人が殺されました。不幸な事件です。しかし交通部長が夜、現場を離れて署長らの幹部会に出てビールを一杯。これで「配慮が足りない」とたたかれてました。亡くなった7人やその遺族たちに「不謹慎だ、ということらしいです。鬼の首でも取ったように得意げに報道するブン屋連中、自分たちも事件、事故取材の後、「打ち上げ」と称して近所の居酒屋で一杯飲んでいるのではないの？。マスコミの「ちんびら記者」が「第4の権力」を振りかざす滑稽な一場面。

■：電力会社の「ご難続き」はいっ解消されることやら。今度は役人の天下り先として批判を浴びているよう。サボリでアホな役人は別として、第二の就職の場を提供するのは良い事と思うのですが。彼らの定年が民間企業より早い、ということもあり、優秀な人材なら生かして使うことも考えるべし。

月刊公論 MONTHLY
KORON

6月号 第45巻6号

平成24年6月1日発行 毎月15日発売
定価890円(本体848円) 送料92円

発行人
発行所

大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦

株式会社社界通信社

〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル

TEL.03-5379-5611(代)、FAX.03-5379-5616

印刷所
取次店

株式会社廣済堂

トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。

●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。